

学級通信

国際交流講座

(令和5年12月2日(土)開催)

国際交流員のサマンサ・バーネットさんを講師に呼び、国際交流講座としてオーストラリアのクリスマス体験をしました。

最初の20分程度、オーストラリアのクリスマスと日本のクリスマスの違いについてパワーポイントを使って教えてもらいました。次に、パス・ザ・パーセル(Pass the parcel)という、椅子取りゲームの要領で音楽に合わせて包み(Parcel)をまわし、音楽が止まった時点で包みを持っている人が包みを1枚開け、その包みはマトリョシカのように何重にもなっていて、一層一層小さなプレゼントが入っているというゲームをしました。最後に、ジンジャークッキー(ジンジャーブレッド)への飾りつけを行いました。ジンジャーブレッドはしょうがの香りがほのかに芳る美味しい人型のクッキーです。

子供たちは、パス・ザ・パーセル中、どこまで包み紙があるのだろうと「まだある、すごい!」と喜んでいて、最後のオーストラリアのチョコレートが出るまで楽しみました。ジンジャーブレッドへの飾りつけは、難しいと言いつつ上手に顔を描いたり、トナカイにしたり、それぞれの工夫がみられました。

● サマンサさんのほかに来てくださったドイツ人のハナ・ハーゼさんなどとも交流がみられ、学級生にとって日本以外の文化に触れる貴重な時間となったのではないのでしょうか。お家で作ったジンジャーブレッドを親御さんに見せてあげてね。

